

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和1年6月27日(2019.6.27)

【公開番号】特開2019-76148(P2019-76148A)

【公開日】令和1年5月23日(2019.5.23)

【年通号数】公開・登録公報2019-019

【出願番号】特願2017-203143(P2017-203143)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】平成31年3月28日(2019.3.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

可変表示を行い、遊技者にとって有利な有利状態に制御可能な遊技機であって、

可変表示に関連する特定表示を表示可能な特定表示手段と、

発光手段と、

遊技者が操作可能な操作手段と、を備え、

前記発光手段は、特定演出に関連して発光するときと、特定表示に関連して発光するときと、があり、

特定演出の実行中において、特定表示が表示されてから所定タイミングとなるまでは該特定演出に関連させて前記発光手段の発光制御を行い、該所定タイミング以降は該特定表示に関連させて前記発光手段の発光制御を行う

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

(1) 本発明による遊技機は、可変表示(例えば、特別図柄や演出図柄の変動表示)を行い、遊技者にとって有利な有利状態(例えば、大当たり状態)に制御可能な遊技機であって、可変表示に関連する特定表示(例えば、保留表示やアクティブ表示)を表示可能な特定表示手段と、発光手段(例えば、ランプ200やランプ200のうちの特別ランプ(発光部材200d))と、遊技者が操作可能な操作手段(例えばスティックコントローラ122やプッシュボタン120)と、を備え、発光手段は、特定演出(例えば、BGM演出など)に関連して発光するときと、特定表示に関連して発光するときと、があり、特定演出の実行中において、特定表示が表示されてから所定タイミング(例えば、対象変動の開始タイミング(すなわちアクティブ表示が表示されるタイミング)や、赤色保留に変化するタイミング(すなわちスーパーリーチ確定となるタイミング))となるまでは該特定演出に関連させて発光手段の発光制御を行い、該所定タイミング以降は該特定表示に関連させて発光手段の発光制御を行う(図44, 図45参照)ことを特徴とする。

そのような構成によれば、特定演出に関連させた発光手段の発光制御が頻繁に中断されないため、遊技興趣の低下を防止することができる。